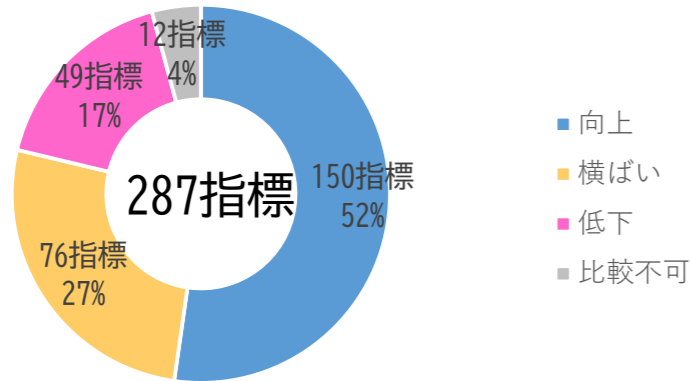


令和4年度における施策・基本事業の成果指標の動き

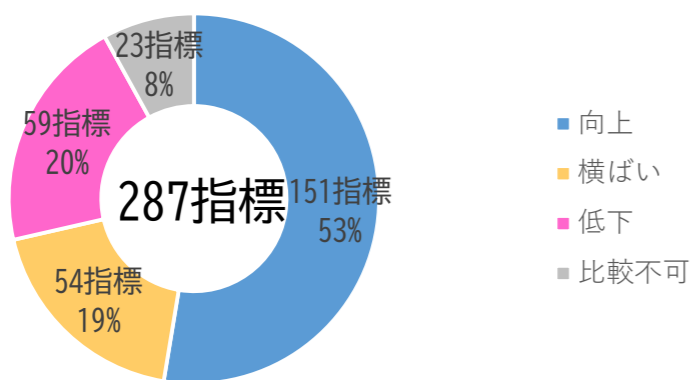
■令和4年度 施策・基本事業の成果指標の動き

前年からの成果指標の動きは、「向上」が52%、「横ばい」が27%で、計画で定めたまちづくりの目指す姿に近づいていると言えます。

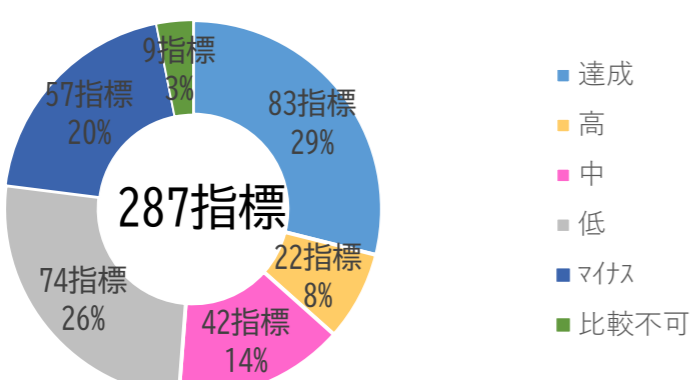
施策・基本事業の成果指標<対前年値>



施策・基本事業の成果指標<対基準値>

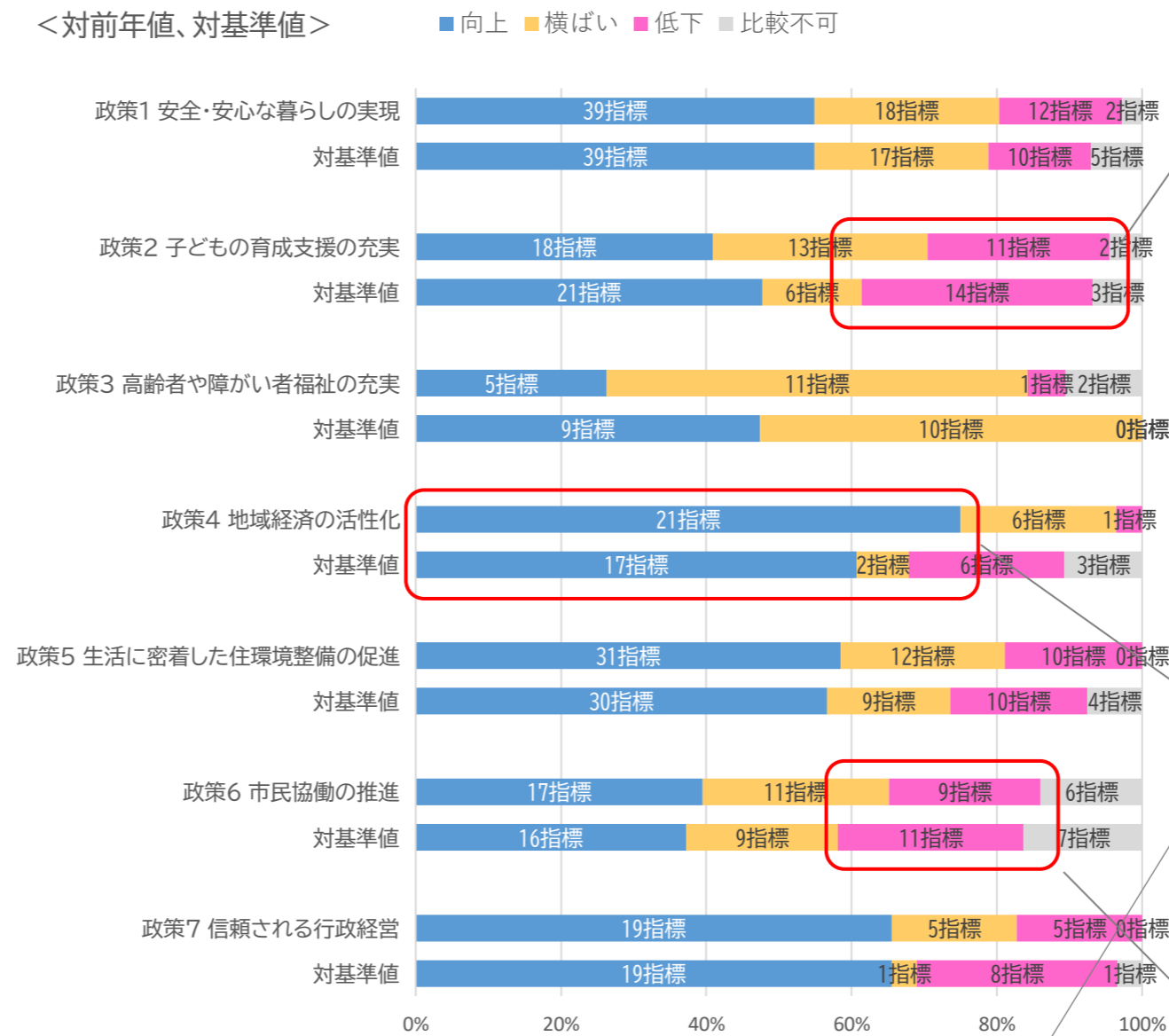


施策・基本事業の成果指標<目標達成度>

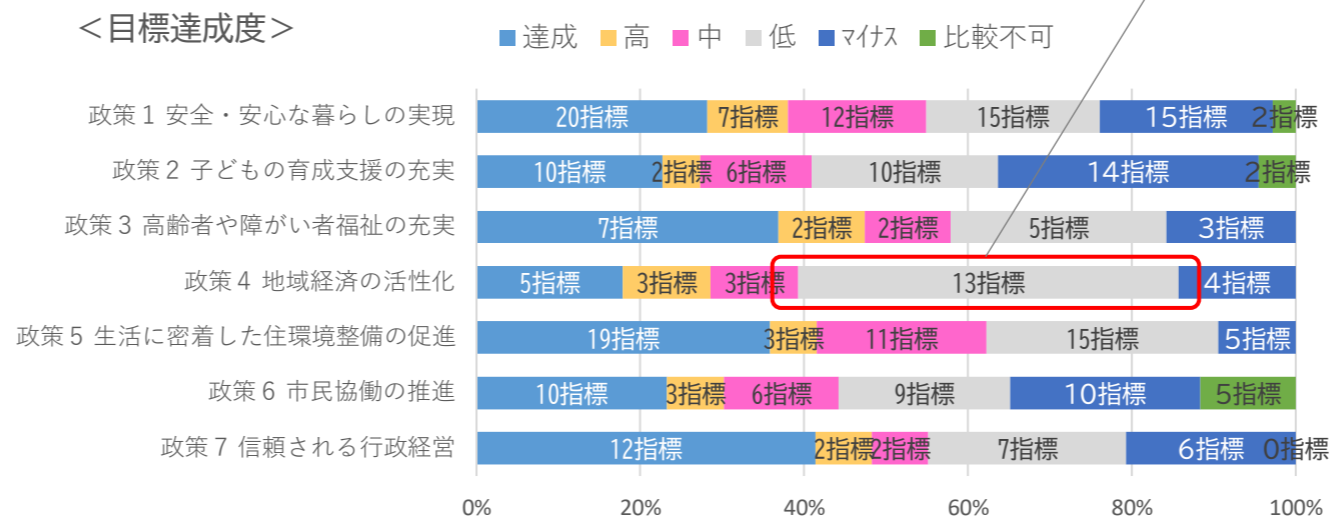


■政策別 施策・基本事業の成果指標の動き

<対前年値、対基準値>



<目標達成度>



政策2 子どもの育成支援の充実
低下している指標が増えている

- ↑子育てしやすい環境になっていると感じる市民の割合
- ★この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児の保護者の割合
- ↑0歳から14歳までの人口
- ↑合計特殊出生率

⇒市民アンケートでは、公園や交通環境整備に加えて、小児科や産科等医療環境、習い事や買い物環境等、生活に密着した環境整備への意見が多く上げられた

政策4 地域経済の活性化
前年より向上している

- ★農業産出額(合計)
- ★市内総生産額(第2次・第3次産業)
- ★観光客入込数
- ↑観光客1人当たりの消費額(日帰り)

⇒目標達成度は低い。今後も重点化の必要性あり

政策6 市民協働の推進
低下している指標が多い

- ★市民と行政が協働してまちづくりを行っていると感じる市民の割合
- ↑コミュニティ活動に参加している市民の割合
- ↑生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合
- ★市からの情報提供に満足している市民の割合

⇒コロナ禍によるものが多い。現在は復調傾向